

1月24日(火)生活課程3年「こころとからだの学習」

保健師さんの出前授業がありました。

もうすぐ卒業のこの時期に、「こころとからだの学習」のまとめとして東大阪市東保健センターの保健師さんに来校いただき出前授業を行いました。

はじめに産まれたての赤ちゃんの様子やその後の変化について、泣き声や写真を用いて説明がありました。そのあと少人数のグループに分かれ、赤ちゃんの人形を用いて抱っこや、ミルクの飲ませ方、着替えなどを体験しました。

抱っこしてみてもはじめて感じる赤ちゃんの重さや、首がすわっていないことへのおどろきなどを感じながらも、どの生徒も真剣そのものに取り組んでいました。まとめに保健師さんから命の大切さについてのお話がありました。

とても貴重な体験ができた授業でした。

